

特許庁からのお知らせ

1. 物品等の全体と部分の間の関連意匠登録事例について

特許庁 審査第一部 意匠課 意匠審査基準室

令和3年8月11日、意匠課意匠審査基準室では、平成31年4月に公表した意匠審査基準改訂以降、物品等の全体について意匠登録を受けようとする意匠と、物品等の一部について意匠登録を受けようとする意匠の間で、本意匠・関連意匠として登録されたものの中から、意匠の類否について参考となる事例をまとめ、以下のURLに示す特許庁ホームページにおいて公開しました。

本意匠及び関連意匠に、物品等の全体について意匠登録を受けようとする意匠と、物品等の一部について意匠登録を受けようとする意匠をいずれも含む事例のうち、関連意匠として令和元年5月1日以降の出願を含むものを収録しており、意匠分類ごとに大別し、それぞれの登録事例のリンクをクリックすることで意匠公報を確認することができますので、知財管理等にご活用ください。

例	
本意匠	関連意匠
物品等の全体について 意匠登録を受けようとする意匠	物品等の一部について 意匠登録を受けようとする意匠
	
【意匠に係る物品】 包装用容器	【意匠に係る物品】 包装用容器 【意匠の説明】 図中の波線は、意匠登録を受けようとする部分以外を示すものである。

(参考)

<https://www.jpo.go.jp/system/laws/rule/guideline/design/buppin.html>



2. 第7回意匠五庁 (ID 5) 会合が開催されました

～国際協調に資するプロジェクトについて議論し、ユーザーセッションを開催しました～

特許庁 総務部 国際政策課
審査第一部 意匠課

1. 意匠五庁 (ID5) とは

ID5は、日本国特許庁 (JPO)、米国特許商標庁 (USPTO)、欧州連合知的財産庁 (EUIPO)、中国国家知識産権局 (CNIPA)、韓国特許庁 (KIPO) の五庁による意匠分野の国際協力を推進する枠組であり、2015年に創設されました。経済の急速なグローバル化を背景に、魅力的なデザイン製品の国際展開がますます活発となる中、世界の8割以上の意匠登録出願を扱う五庁が、相互理解を深め、国際的な協力関係を強化していくことを目的としています。

2. 今次会合の主な成果

2021年11月1日から2日までCNIPAのホストによりオンライン形式で開催された今次会合は、ID5とオブザーバーとして世界知的所有権機関 (WIPO) が参加し、既存の協力プロジェクトの成果と今後の方針の承認、新規協力プロジェクトの採択、2年ぶりとなるユーザーセッションの開催等を行いました。



オンライン会合の参加者の様子（中央上：安田審査第一部長）

1) 意匠制度の国際協調に向けた継続的な取組

「品質管理に関する研究」では、ユーザー向けのカタログをID5ウェブサイト上で公表することについて、また、「意匠データ資源（非特許文献）に関する研究」でも、調査研究報告書をID5ウェブサイト上で公表することについて合意しました。

「優先権書類の電子的交換に関する研究」では、ID5が利用するWIPOのDAS（デジタル・アクセス・サービス）による意匠分野における優先権書類の電子的交換について継続的に情報交換を行うことについて合意しました*。

また、「ID5統計」、「新規性審査におけるインターネット情報の証拠性に関する研究」、「ID5推奨意匠実務に関する研究」、「ジョイント・コミュニケーション・アクション」、「ID5ウェブサイト」、「ID5の5年間のレビュー」の各プロジェクトについても今後の方針を議論しました。

*「品質管理に関する研究」、「意匠データ資源（非特許文献）に関する研究」、「優先権書類の電子的交換に関する研究」の各プロジェクトは、当初の目標を達成したことにより完了しました。

2) 意匠制度の国際協調に向けた新たな取組

ID5は、意匠の図面記載要件に関するユーザーガイドを作成する新たな協力プロジェクトを採択しました。

3) 2021年ID5共同メッセージ案についての議論

ID5は、以下の協力目標を掲げる2021年ID5共同メッセージ案について議論しました。

協力目標

- ・プロジェクトを中心とした協力を継続するとともに、新たな協力分野の開拓に努めること
- ・協力体制及び運営方法の更なる改善
ユーザーやステークホルダーとの連携の継続
- ・WIPOとの緊密な連携の継続

4) ユーザーセッションの開催

業界団体・代理人団体等のユーザー代表者を対象としたユーザーセッションを2年ぶりに開催しました。各庁から意匠の最新状況について報告を行うとともに、ユーザーからCOVID-19パンデミックの経験を通じた意見の発表が行われ、各庁はパンデミックに対する具体的な取組を紹介しました。

3. 今後の取組

JPOは、我が国の優れた意匠が世界でより適切に保護、活用されるための環境の整備に向けて、五庁間の連携を緊密にしながら、引き続き取組を進めてまいります。

● ID5公式ウェブサイト
URL : <http://id-five.org/>

